

足場解体作業手順書

<https://www.sekouya.com>

平成 年 月

会社名	有限会社	工業

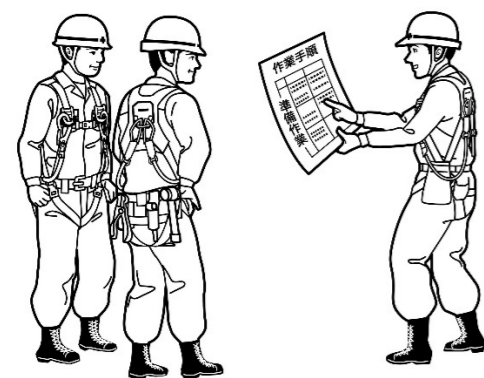
作業手順書	使用機械	タワークレーン、シブクレーン(t) 移動式クレーン(t)	必要な資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・クレーン等運転(免許・技能講習・特別教育) ・移動式クレーン免許 ・足場の組立等作業主任者 ・足場作業特別教育受講者 ・玉掛者(技能講習 1t 以上・特別教育 1t 未満) ・合図者 : ・監視人 : 	
作業名	くさび足場解体(ブロック解体)	器具・工具類			ハンマー、ラチェット、玉掛ワイヤ、ハシゴ、布袋 介錯ロープ、安全ブロック、滑車、その他()
会社名	有限会社 工業	保護具			保護帽、安全靴、保護手袋、墜落制止用器具
作業人員	5 名	安全設備			バリケード、カラーコーン、トラロープ

作業区分	作業の手順	作業のポイント 要点	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
準備作業	1. 準備作業													
	1) 足場に関する施工計画の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・元方事業者の担当職員と十分な打合せを行う。 ・現場と足場計画を照合し、足場のイメージを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・足場の倒壊 ・足場からの墜落 ・作業中に転倒 ・飛来落下災害 	10	4	14	5	<ul style="list-style-type: none"> ・作業主任者の指揮で作業する ・足場作業特別教育受講者が作業する ・クレーンの運転者と合図の方法を確認する。 ・他の職種にも計画の概要を知らせる。 ・立入禁止区域を設定する。 	元請担当者 作業主任者	10	2	12	4	
	2) 作業主任者等	https://www.sekouya.com												
	3) 安全ミーティング													
	4) 機械・工具の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・持込み機械等使用届及び持込み時点検記録表を元方事業者に提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工具の摩耗 ・工具の破損 	3	2	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・点検表に基づいて点検し、不良品を取り除く。 ・(玉掛け作業がある場合、)玉掛け用具の始業前点検を行う。 	作業員	3	2	5	2	
	5) 保護具の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・保護帽、墜落制止用器具は、構造規格に適合しその廃棄基準に達していないことを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護具の脱落 ・保護具破損による負傷 	10	2	12	4	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事にあった正しい服装 ・保護具の点検と正しい着用方法 	作業員	10	1	11	4	
	6) 救急用具の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・救急用具の備え付けを確認し、不足品は補充する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出血多量による危険 	6	2	8	3	<ul style="list-style-type: none"> ・救急薬品類の常備と対処方法を教育する。 ・緊急連絡表を確認する。 	職 長	6	2	8	3	
7) 作業区域内立入禁止措置の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・防護柵、ロープ、カラーコーン等で囲い、立入禁止標識を設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飛来落下による災害 	6	4	10	4	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて監視員を配置する。 	職 長 作業主任者 監視員	6	2	8	3		

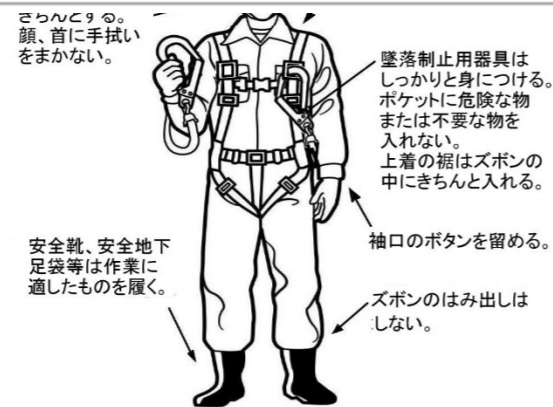
作業区分	作業の手順	作業の要点	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
準備作業	2. 部材片付け・集積													
	1) 解体部材小運搬	<ul style="list-style-type: none"> 安全通路を確認する。 段差のないことを確認する。 重いものは2人で持つ 	<ul style="list-style-type: none"> 転倒、つまずき 転倒、つまずき 腰痛 	3	4	7	2	<ul style="list-style-type: none"> 安全な通路を確保する。 足元を確認しながら運搬する。 無理をしないで声を掛ける。 	作業者	3	2	5	2	
	2) 部材の確認	<ul style="list-style-type: none"> 作業主任者が部材を点検し、不良品を取り除く。 必要部材の有無と、部材数量の過不足を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 不良部材による災害 	6	4	10	4	<ul style="list-style-type: none"> 錆び、曲がり、凹み等目視による検査 少しでも気になる部材は隔離して使用しない。 数量は若干余裕を見て準備する。 	作業主任者	6	2	8	3	
3) 積み込み	<ul style="list-style-type: none"> 移動式クレーンを用いる場合、設置状況(地盤、アウトリガーの張出し等)を確認する。 フックの外れ止め、巻過防止装置を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> クレーンの転倒 荷崩れによる負傷 吊り荷の落下 手指のはさまれ 	6	4	10	4	<ul style="list-style-type: none"> つり荷の重量、重心を確認する。 正しい玉掛けと明確な合図を行う。 積み込み場所を指定し、敷物を配置する。 保護手袋を着用する。 	運転者 玉掛け者 合図者	6	2	8	3		

<https://www.sekouya.com>

・作業手順の確認



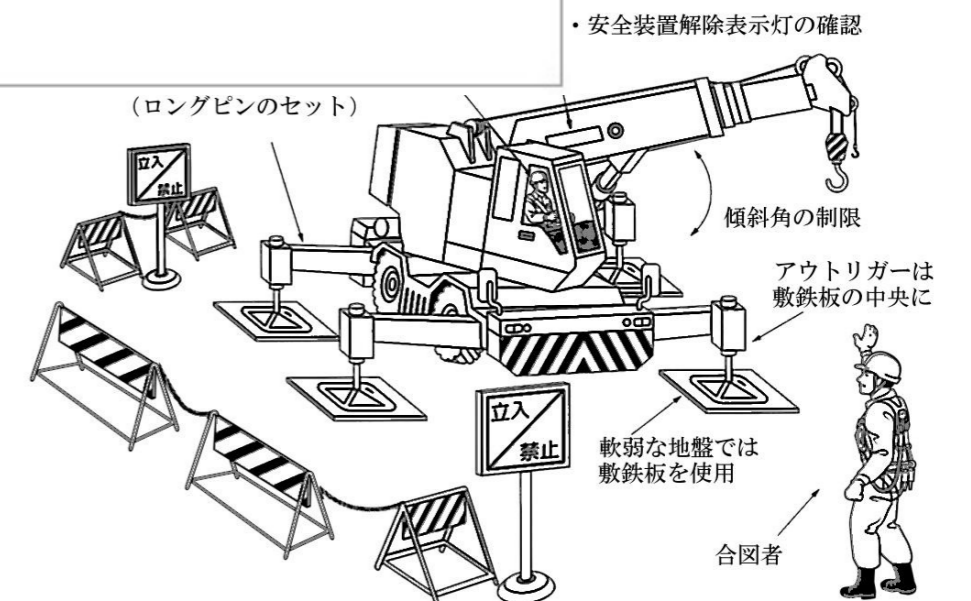
作業手順を確認する



作業に適した服装



足場組み立て・解体 立入禁止



作業半径内立入禁止・アウトリガーを確実に張り出す

作業区分	作業の手順	作業の要点	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
段取り作業	1) 移動式クレーンを配置する	・作業半径を確認する。 ・敷鉄板等地盤は安定しているか	・クレーンの転倒	3	7	7	2	・アウトリガーは確実に張り出す	オペレータ	3	2	5	2	
	2) 危険、立入禁止区域を設定する	・分かりやすく表示はする。	・関係者以外の立入	3	4	7	2	・必用に応じて監視人を置く。	作業主任者	3	2	5	2	
	3) 小バラシ場所の段取り		・不陸による足場の倒壊					・不陸の整形、転倒防止の控え						
	4) 玉掛け用具の点検		・ワイヤの破断、吊り荷の落下					・高掛け用具の点検	玉掛け者					
	5) メッシュシート等の取外し	・あらかじめ定めた手順で取り外す。	・強風で足場が倒壊 ・移動中の墜落	10	2	12	4	・作業区域立入り禁止にする。 ・墜落制止用器具を確実に使用する。	作業主任者 作業員	10	2	12	4	
	6) 層間養生を取り外す		・墜落	10	4	14	5	・墜落制止器具使用	作業員	10	2	12	4	
	7) 壁つなぎの盛替え、取外し	・所定の位置に盛替える。	・端部から墜落	10	4	14	5	・墜落制止用器具を確実に使用する。	作業主任者	10	2	12	4	
	8) コーナー接続部及び中さんの取											12	4	
大バラシ	1) 階段のないス/始める													
	2) 解体部分の縦										11	4		
	3) ブロック解体	玉掛ワイヤー、介錯ロープの取付け	・墜落 ・部材、工具の落下	10	4	14	5	・墜落制止用器具使用（支柱等） ・ひも付工具の使用	作業員	10	2	12	4	
		ロックピンを解除する。	・墜落	10	2	12	4	・墜落制止用器具使用（支柱等） ・縁切りした下の層から作業	作業員	10	1	11	4	
		チョイ巻きして、ワイヤーを効かせる 合図により地切りする	・合図時に墜落 ・合図不良	10	4	14	5	・墜落制止用器具使用（支柱等） ・確実な合図の実施	合図者	10	2	12	4	
縁が切れたことを確認 合図により、徐々に巻き上げる 回転して小出し場所へ		・荷振れにより激突される ・荷振れにより激突される ・荷振れにより激突される	6	4	10	4	・合図は安全な位置で ・合図を確認、ゆっくりと巻き上げ	合図者 オペレータ	6	2	8	3		
			6	4	10	4	・合図を確認、ゆっくりと巻き上げ		6	2	8	3		

<https://www.sekouya.com>

作業区分	作業の手順	作業の要点	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
地上での小払し作業	1) ブロックを地上に預ける		・ブロックの倒壊	3	2	5	2	・玉掛ワイヤは効かせたままで ・必要に応じて転倒防止の控	合図者 オペレータ	3	2	5	2	
	2) 階段のないスパンでは昇降タラップを取り付ける	・ハシゴ等を設置する	・タラップが外れ墜落	10	2	12	4	・確実に取り付ける	作業員	10	2	12	4	
	3) 玉掛け時の補強用腕木および幅木を取り外す	・ワンタッチで外れる。	・工具の落下 ・部材の落下	10	4	14	5	・紐付き工具を使用する ・作業範囲内を立入禁止にする。	作業員	10	2	12	4	
	4) 妻側の場合、手すり及び中さんの取外し	・手すり及び中さんは両端のくさびを緩めて取り外す。	・工具の落下 ・部材の落下	10	4	14	5	・紐付き工具を使用する ・作業範囲内を立入禁止にする。 ・取外し、手渡しは慎重におこなう	作業員	10	2	12	4	
	5) 前踏側の手すり及び中さんの取外し	・手すり及び中さんは両端のくさびを緩めて取り外す。	・作業中部材の落下 ・手指の挟まれ	10	4	14	5	・仮置きしないで慎重に取り付ける ・保護手袋を使用する。 ・取外し、手渡しは慎重におこなう	作業員	10	2	12	4	
	6) 階段の手すり及び中さんの取外し	・下層の階段の手すり及び中さんを取り外す。	・隙間から墜落	10	2	12	4	・足元に注意して作業する。 ・取外し、手渡しは慎重におこなう	作業員	10	2	12	4	
	7) 階段枠の取外し	・つかみ金具の外れ止めを解除してから取り外す。	・部材の落下	10	2	12	4	・部材をしっかりとつかむ。 ・声を掛け合いながら作業する。	作業員	10	2	12	4	
	8) 床付き布わくを取り外し											12	4	
	9) 先行手すりの取外し											12	4	
	10) 腕木の取外し											12	4	
	11) 支柱の取外し	・支柱が倒れないように支えながら取り外す。	・手指の挟まれ ・部材の落下 ・墜落の危険	10	4	14	5	・保護手袋を着用する。 ・部材はしっかりとつかむ。	作業員	10	2	12	4	
	12) 玉掛用吊り治具を取り外す		・治具で手指を挟む	6	4	10	4	・皮手袋を着用する	玉掛け者	3	2	5	2	
	13) 解体材の整理	・部材ごとに整理	・手指のはさまれ ・集積部材の崩壊 ・水平運搬中の転倒	3	2	5	2	・慎重に ・水平を確認しながら集積 ・余裕を持った重量で運搬する	作業員	3	2	5	2	
大払し作業～小バラシ作業を繰り返す														

<https://www.sekouya.com>

ブロック大払し (2層6スパン)		・移動式クレーン等を使用して2層6スパンずつ切り離してブロック解体する。	
作業の順序			
前作業	移動式クレーン設置	<ul style="list-style-type: none"> ・解体場所のエリアを明確に区分し関係者以外の立入禁止措置を講じているか ・ワイヤーの吊り角度は60度以内とする。 ・ワイヤーの太さは、足場の全重量を計算し決定する。(安全率は5.0) ・吊り治具の取付位置は、手すりと床付き布枠の中間ソケット部の下部とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地切りし、振れを止めてから巻上げる。 ・合図は確実にしているか
	立入り禁止措置		
	地組場所の段取り		
	玉掛け用具の点検		
	縁切り順序の確認		
ブロックごと	壁つなぎの盛替えおよび取外し	<ul style="list-style-type: none"> ・ワイヤー取付箇所には補強用布材を入れる。 ・4点吊りとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・切り離し用部材はブロック内に重ねて固定する。
	壁つなぎ跡補修作業		
	層間養生ネット取り外し		
	外部メッシュシート取り外し		
	玉掛け治具を取付ける		
	玉掛ワイヤー取り付け		
	介錯ロー		
タテ縁切り部	幅木を取	https://www.sekouya.com	
	手すりお		
	床付き布		
	先行手す		
ヨコ縁切り部	外した部	<ul style="list-style-type: none"> ・チェーン等で仮固定する。 ・介錯ロープで荷振れを止める ・縁が切れたことを確認する 	
	支柱の口		
切り離し	チョイ巻	<ul style="list-style-type: none"> ・チェーン等で仮固定する。 ・介錯ロープで荷振れを止める ・縁が切れたことを確認する 	
	合図による		
	縁が切れたことを確認		
	旋回・巻下げ		
小バラシ	所定の場所の地面に静かに預ける	<ul style="list-style-type: none"> ・チェーン等で仮固定する。 ・介錯ロープで荷振れを止める ・縁が切れたことを確認する 	
	ブロックを地上に預ける		
	地上で小バラシする		
1 サイクル完了			
以下繰り返す			
備考			

地上での小出し作業

補強用の腕木を取り外す

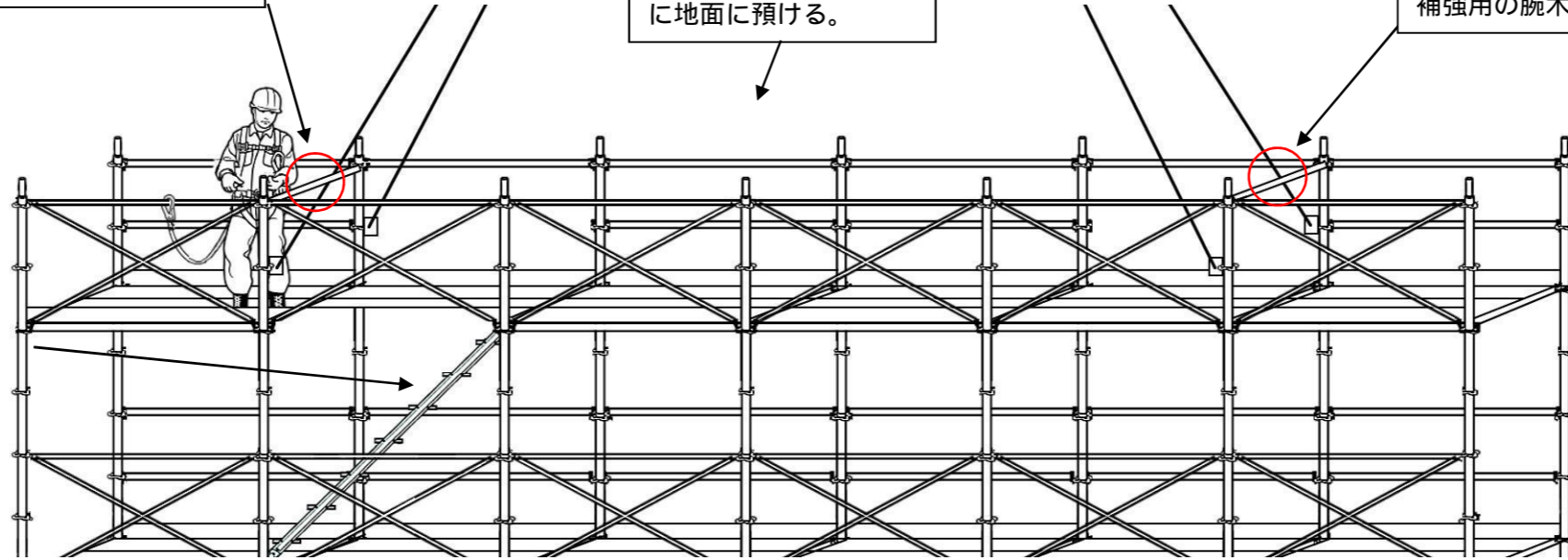
足場ブロックは、静かに地面に預ける。

補強用の腕木を取り外す

階段のないスパンの場合

・ 臨時に階段を設けるかはしごを掛ける

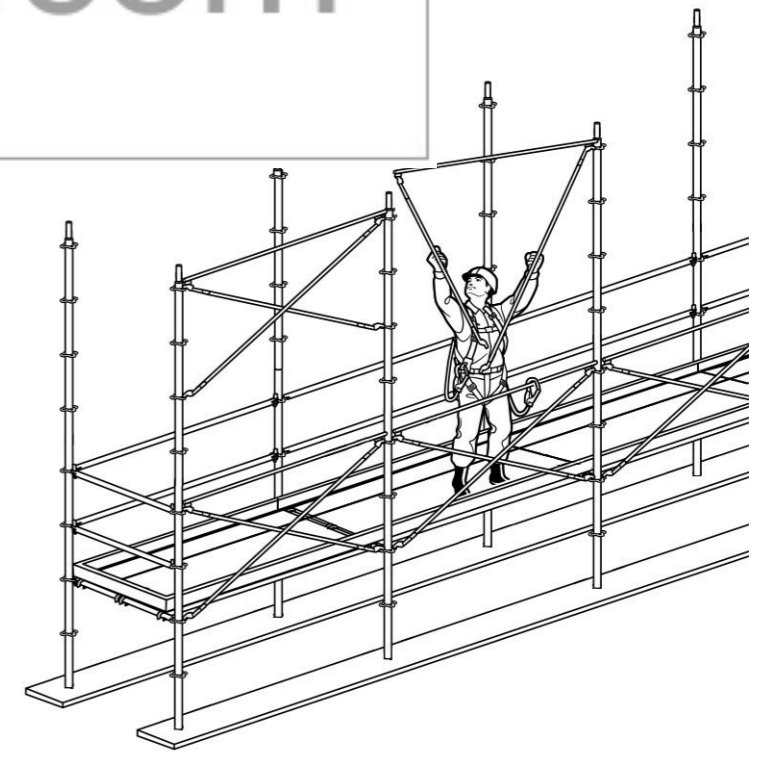
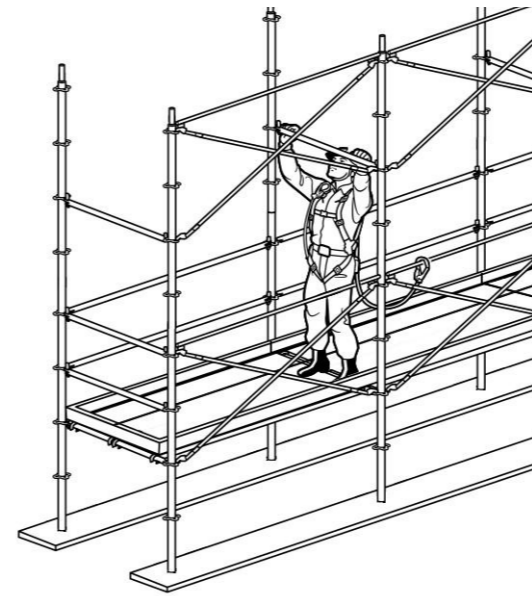
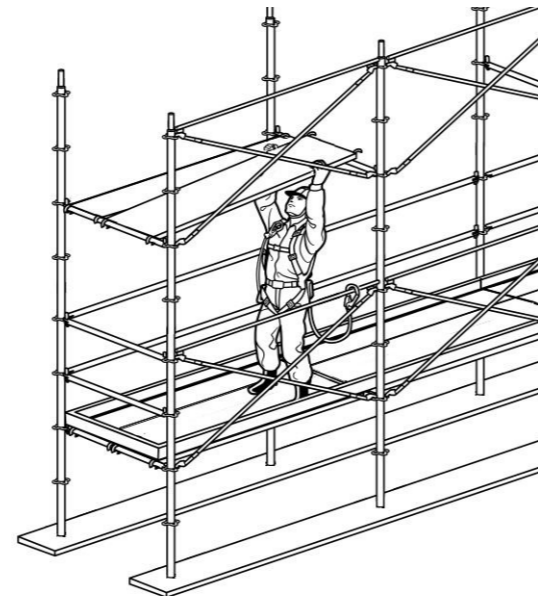
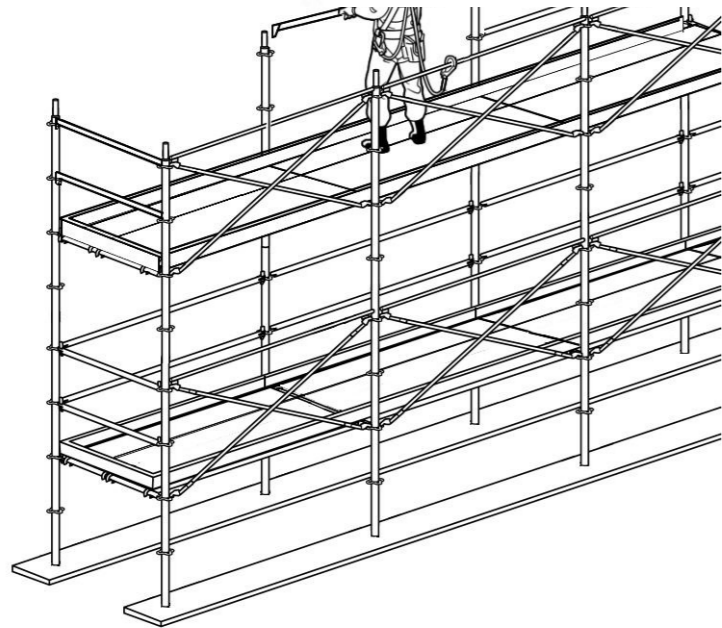
玉掛ワイヤーを外す場合は、控えなどを設け、倒れを防止する措置をとる。



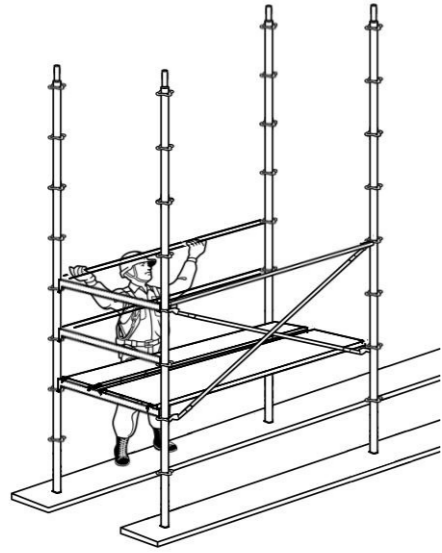
前踏み側と妻側に手

<https://www.sekouya.com>

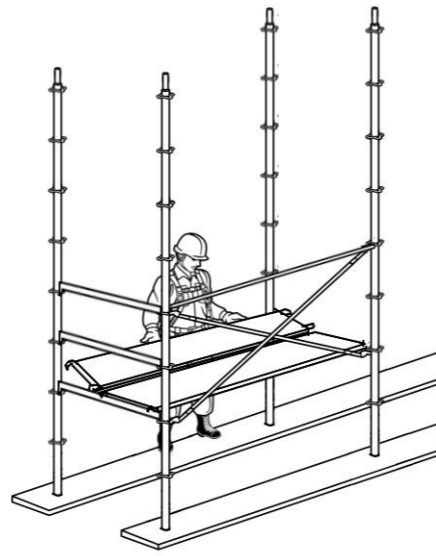
す



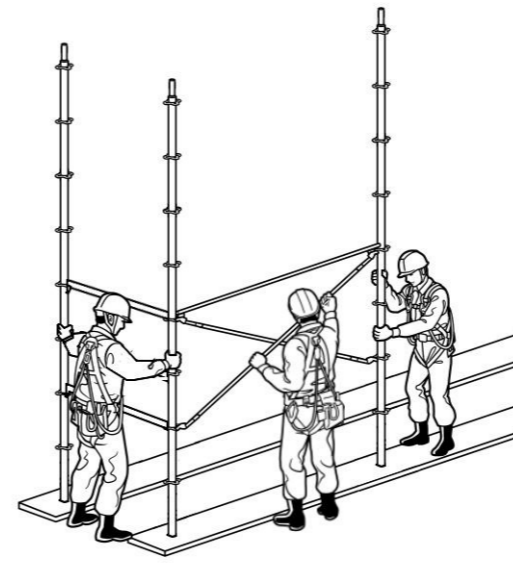
前踏み側の手すり、中さんを取りはずす



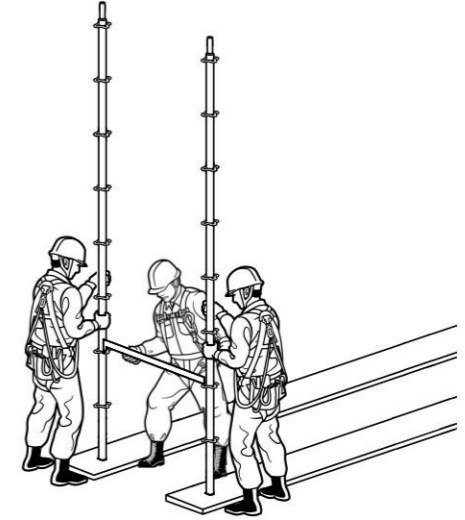
床付き布枠を取りはずす



先行手すりを取りはずす



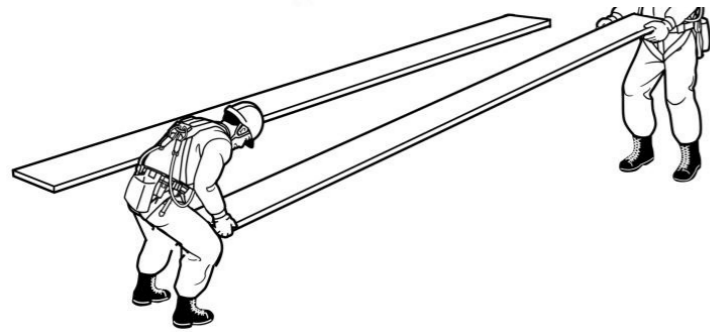
支柱を取り外す



以下 ~ を繰り返す

敷き板撤去片付け

<https://www.sekouya.com>



作業区分	作業区分	作業の手順	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
片付け作業	1. 重機退出	・移動式クレーンのブームをたたむ ・アウトリガー格納 ・クレーン退出	・重機転倒	10	2	12	4	・敷鉄板の上でおこなう		10	2	12	4	
	2. 余剰資材等の後片付け	・立入禁止措置の解除												
		・残材整理	・開口部等からの墜落	1	2	3	1	・危険箇所を確認 ・開口部の手摺は元通りにしてある。	作業者 作業者	1	2	3	1	
		・仮設資材の整理 ・使用工具類の片付け	・足場上の資機材の落下	6	4	10	4	・小物は布袋等にまとめる。	作業者	6	2	8	3	
https://www.sekouya.com														
	3. 作業終了報告	報告する。 ・明日の工程、段取りを確認する						・火の元確認。 ・電源を切る。 ・帰りの車の運転は気をつける。						

